

# かがわ市民団体連絡協議会の15年

「かがわ市民団体連絡協議会」は、今年で発足15年目を迎えています。  
「いいまち加古川」35号では、15年の歴史を振り返るとともに、これからの市民活動のあり方について少し考えてみたいと思います。

## 発足まで（準備期間）

- 1998年 ■市民活動を支援する拠点づくり構想がスタート
- 1999年 ■加古川市公社館（現水道局）に「ふれあいすてーしょん」を開設
  - ・市民活動の支援と育成
  - ・ネットワークづくり、情報の収集と共有
  - ・公設民営型のフリースペース
- 2001年 ■「ふれあいすてーしょん運営会議」による自主的な施設運営
- 2004年 ■「ふれあいすてーしょん」が加古川駅南まちづくりセンターに移設



■パークタウンで開催



■カピル 21 イベントホール



■官兵衛もメッセの応援に

## インタビューコーナー “② 現在、そして未来へ！”

Q.10年間で心に残っていることは何ですか？

1年目から「ボランティアメッセ」を毎年開催してきました。一般の人にも知ってもらうためにパークタウンで1週間したこともありましたが、ボランティアセンターと共催になってからは総合福祉会館で実施しています。他にもたくさんの研修会や団体交流会を企画して、多くのことを学んできましたね。

特に、（\*注1）まちづくりセンター（夜間）や市民ギャラリーのサポーターとして管理・運営に関わってきたことはとても新しい取組で、「市民」の活躍の場としても非常に値打ちのあることだったんですよ。登録団体もどんどん増えていきましたね。

Q.これからの私たちに何かアドバイスをください。

若い人たちのボランティア意識は向上し、色々な分野で新しいグループが生まれていることは、とても嬉しいことです。

但し課題も多く、うまくいかないことがたくさんあります。そんな時もあきらめず、色々なグループと交流し、情報を共有したり連携したりすることで、想像以上の力が発揮できることがよくあります。

最近では、「参画」や「協働」という言葉がよく使われます。行政や企業・事業所とも一緒になって共通の課題解決のために取り組んでいきたいですね。

小学校の頃から加古川市のことを考えてくれる未来の「市民」がいて本当に心強いです。

## はじめの第1歩

- 2004年 ■(財)加古川市コミュニティ協会（現(公財)加古川市ウェルネス協会）と協議  
8月「市民団体連絡協議会」の設立総会を開きスタート（41団体）
- 2005年 ■第1回ボランティアメッセを「まちづくりセンター」で開催
- 2006年 ■のじぎく国体に出店  
協働によるボランティアPR活動  
「かがわ学講座・かがわ検定」を観光協会等と共催でスタート
- 2007年 ■小野エクラホール見学研修  
市民サポーター研修スタート（\*注1右記）  
ボランティア交流会
- 2008年 ■「かがわ市民団体連絡協議会」に名称変更  
団体間交流事業として多可町で紙すき体験  
第4回ボランティアメッセを「ニッケパークタウン」で開催！



▲協議会のシンボル「ふれあいの舵」

▲上記は、10周年記念誌から主な活動のみ取り上げました。毎年開催している研修会や催しもたくさんあります！

## そして10年

- 2009年 ■団体交流事業として音楽療法コンサート  
ヤマトヤシキ・カピル 21 にイベントホールがオープン  
ボランティアセミナー開催
- 2010年 ■救急救命講習、ボランティア研修会、人権研修 等を実施
- 2011年 ■パソコン講座、まちづくり講座、篠山市との交流会 等を実施  
第7回ボランティアメッセを「まちづくりセンター」で開催
- 2012年 ■協議会助成金の審査会を実施  
篠山市民プラザ視察、多可町交流会、鶴林寺研修 等  
第8回ボランティアメッセを「かがわ総合福祉会館」で開催
- 2013年 ■シリーズ市民講座を開催  
第9回ボランティアメッセを12月に開催（じけまち商店街蚤の市）
- 2014年 ■8月「10周年記念式典」を加古川市総合福祉会館にて開催（78団体）



▲10周年記念誌  
オレンジはイメージカラー

## インタビューコーナー “① 歴史をふりかえる”

自由研究で「ボランティア・市民活動」について調べている小学生が、長く活動を続けてきた  
鹿兒尾知留代さんに、「かがわ市民団体連絡協議会」について色々質問をしました。

Q.スタートする頃の様子について教えてください。

公民館エリアに、市民と市職員が参加する「まちづくり懇談会（通称まちこん）」が設置され、多くの人たちが地域のために活躍していました。また子育てやまちづくり、環境問題などに取り組むグループもでき始めていました。「ツデーマーチ」や「踊ってまつり」など、今も市を代表する行事がたくさん生まれたのもこの頃です。

Q.とても活発だったのですね？

周りの市町から羨ましがられていましたよ。「ふれあいすてーしょん」は、私たちも自由に使える市の施設で、よく会議をしたり、市民向けのセミナーを開いたりしていました。このような場所は国内でもまだ珍しかった・・・。「運営会議」では、他のグループの代表ともよく話し合いました。そして、それが「まちづくりセンター」につながっていきます。



## さらに5年！

- 2015年 ■かがわ学講座・かがわ検定が10回目を迎える
- 2016年 ■堀川界隈歴史散策と高砂町まちづくり協議会との交流会
- 2017年 ■まちづくりセンターがサンライズ加古川ビルへ移転  
リニューアルオープンした「加古川市総合福祉会館」でメッセを開催  
メッセで「ご当地3大グルメ」を紹介
- 2018年 ■ボランティアメッセを「かがわ市民活動ふれあい広場」と改称  
「かがわ市民活動ふれあい広場」の最後に“大交流会”を実施  
兵庫県広域防災センターにて交流研修会
- 2019年 ■「協働のあり方」を探りながら未来へと続く・・・

